会議録

会議の名称	社会教育委員の会議(12月定例会)会議録
開催日時	平成20年12月18日(木曜)14時00分から16時15分まで
開催場所	保谷庁舎3階第2会議室
出席者	委員:小川議長、松本副議長、有澤委員、岡村委員、貝塚委員、髙谷 委員、瀧島委員、濱崎委員、本田委員、松嶋委員、宮崎委員(五十音順) (欠席)橋本委員、山田委員 事務局:石崎社会教育係長、神田主査
議題	(1) その他 (2) 菅平少年自然の家について
配布資料	1「西東京市菅平少年自然の家」に関する検討について(提言)議長案 2 平成20年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会資料
記錄方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録

会議内容

・議長: 開会宣言

平成20年11月定例会議の会議録を確認、承認する。

(1)諸報告・その他

・諸報告

議長:(1)東京都市町村社会教育委員交流大会の報告、(2)生涯学習推進計画策定 懇談の報告について、各担当委員から報告をお願いする。

各委員: (1) 式典及び各ブロック研修会報告・パネルディスカッションについて報告

- ・前期委員の中込委員と井上委員が表彰され感謝状を授与された。
- (2)計画素案の検討状況等について報告

事務局:次期の西東京市教育計画と生涯学習推進計画の素案について、12月15日か1月14日までパブリックコメントを実施する。市報・ホームページで詳細は広報している。

・委員研修について

事務局:委員研修会について、今回配布した資料等の内容も加味しながら学校支援にかかわる社会教育のあり方についての課題をテーマに実施したいと考えている。講師については、千葉大の明石教授か日本体育大学の上田教授を候補として検討している。時期は2月か3月の定例会の日時ということで交渉をするが、また決まり次第お知らせする。

(2) 菅平少年自然の家について

議長:今回、議長案として、これまでの検討作業の中で「継続」「転用」「廃止」に 関して出された項目をまとめてみた。提言としてまとめるにあたって、三つの方向の 中で書いていくべき項目を絞っていただきたいと思う。

【主な意見】

(1)全体に関して

文章は「である調」に統一したほうが良い。

今回、「菅平少年自然の家」についてなぜ検討しなくてはならなかったのか、その 経緯が分かるように、検討委員会から出された中間まとめの資料や決算資料なども 提言に盛り込んだら良いと思う。

赤字運営になっているという現状が分かるように、文章のほかに数的な資料が入るところは入れたほうが良い。

現状について述べる章を立てて、予算とか利用状況を書く。それを踏まえて各方向についてのメリット、デメリットを書いていく。その中に必要に応じて数的データを引用したらどうか。

(2)方向のまとめ方について

方向に関する現状のメリットとデメリットを区別して書いたほうが良い。

メリットとして評価される点もあるが、今後継続するためには、こういう点を改善し、パワーアップをしていく必要があるということを書いていく。たとえば、赤字がデメリットなら「継続」するために、それを軽減する方法を示せばよいと思う。

「継続」「廃止」等、なぜそうなのかについての理由を書いて、そのためにはこう したほうが良いという組み立てで書いたら良い。

メリットとデメリットを表にしたらどうだろうか。

メリット・デメリットをハード面・ソフト面等に分けて書いたらどうだろうか。

暫時休憩

(3) 三方向の論点について(議長提案の資料参照)

継続について

- ・項目4+項目5、項目6はメリット
- ・項目1+項目12、項目2+項目11、項目8+項目9は改善
- ・項目10は削除

転用について

- ・項目3は、「おわりに」に書く
- ・結論的には、難しいという方向で書く

廃止について

・デメリットを書いて、それを上回るメリットがないというまとめ方をする

・保護者の負担軽減等廃止に当たっての配慮点は、「おわりに」に書く

事務局:広く市民の意見を聞いたうえで、庁内検討委員会で最終まとめをしたいという趣旨での意見具申。1月中に取りまとめてもらいたいという意向を聞いている。

議長:他に意見がなければ、以上の意見を参考に提言(案)を作成させていただくが、1月中に取りまとめる必要があるということなので、臨時会を開きたい。

全委員:了解した。

議長:では、1月15日(木曜)に臨時会を開催する。以上で本日の社会教育委員の会議(12月定例会)は終了する。

次回会議: (臨時会)平成21年1月15日(木曜)午後2時から

保谷庁舎3階 第2会議室

(定例会) 平成21年1月22日(木曜)午後3時から

防災センター6階 講座室1